

春日北小学校の自己評価サイクル

自己評価 7月

重点目標に沿って、実践状況を
学校・保護者・児童で自己評価する

児童の評価項目

児童用アンケート（4年・5年・6年用）
年 組

右の文を読んで、自分に一番当てはまると思う番号を4・3・2・1から選んで一つの〇をつけましょう。

生活 カ ア ッ プ	1 早寝早起きをしていますか。	4 寝る時刻や起きる時刻を決めて、毎日規則正しい生活をしている。 3 寝る時刻や起きる時刻は決めていないが、早寝早起きはがんばっている。 2 寝るのが遅いので、早起きしてもほんやりしていることが多い。 1 寝るのが遅いので、朝起きられないことが多い。
	2 あいさつをしていますか。	4 いつも自分から声に、明るく元気にあいさつをしている。 3 自分からあいさつをしている。 2 まわりの人に言われてあいさつをしている。
学 カ ア ッ プ	3 自分の考えを発表していますか。	4 学習中は積極的に手を挙げて、自分の考えが友だちに伝わるように発表している。 3 学習中はわかった時は必ず手を挙げている。 2 学習中わかっていても、あまり手を挙げることはない。 1 学習中ほとんど手をあげない。
	4 チャレンジ検定はがんばっていますか。	4 チャレンジ検定では、名人をめざして練習がんばっている。 3 チャレンジ検定では、名人をめざしてだいたいがんばっている。 2 チャレンジ検定では、がんばれていない時がある。 1 チャレンジ検定では、ほとんどがんばれていない。
体 カ ア ッ プ	5 家庭学習はがんばっていますか。	4 毎日必ずしている。 3 毎日行うようにがんばっているが、おそれたり、しなかつたりすることがある。 2 わすれたりしなかつたりすることが多い。 1 家庭での学習はほとんどしていない。
	6 テレビを見る時間を決めてありますか。	4 ルールを決めて、茶換でなるべくテレビを見ないようにしている。 3 テレビは、見る番組や時間など、おうちのひととルールを決めて見ている。 2 ルールを決めているが、守れていないことが多い。
安 全 カ ア ッ プ	7 安全マップを活用していますか。	4 安全マップを使って、まわりの安全について家の人と話し合い、毎日安全にまわることができるようにがんばっている。 3 安全マップを使って、まわりの安全について家の人と話ししている。 2 「きたっこの犯罪」に載っている安全マップを時々おいている。 1 「きたっこの犯罪」に載っている安全マップは、あまり見ない。
	8 集団下校の約束を守	4 集団下校では、毎日約束のルールを守ってまわっている。 3 集団下校では、約束のルールを守ってまわっている。 2 集団下校では、約束のルールを守ってまわっている。 1 集団下校では、約束のルールを守ってまわっている。

生活アップの評価

学カアップの評価

体カアップの評価

春日北小学校の自己評価サイクル

自己評価 7月

重点目標に沿って、実践状況を
学校・保護者・児童で自己評価する

各クラス毎の集計結果

個人の評価

平成23年度 学校評価（子ども編）

評価項目	評価項目				評価	個人														
	とても…4	まあまあ…3	あまり…2	まったく…1		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1 早寝・早起きをしていますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	3	3	4	1	4	3	4	3	3	4	4	3
2 あいさつをしていますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	3	4
3 自分の考えを発表していますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	3	2	2	2	4	2	2	3	2	4	4	4
4 チャレンジ検定はがんばっていますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	4	4	4	4	3	3	4	3	4	4	4
5 家庭学習はがんばっていますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	4	4	4	4	3	3	3	2	4	4	3
6 テレビを見る時間を決めてありますか。	4	3	2	1	4	3	2	1	2	3	4	1	4	3	4	4	1	4	3	1

評価の分布と平均

前期										
評価4	評価3	評価2	評価1	合計人数	4合計	3合計	2合計	1合計	平均	
29	7	0	0	36	116	21	0	0	3.806	
3	20	10	3	36	12	60	20	3	2.639	
15	11	5	5	36	60	33	10	5	3	
4	18	8	6	36	16	54	16	6	2.556	
20	11	4	1	36	80	33	8	1	3.389	

春日北小学校の自己評価サイクル

改善・計画 8月

自己評価を4つの課題別コミュニティごと
に協働分析を行い、成果と課題をまとめる

課題別コミュニティによる協働分析

文責 桑野 真一

児童評価											
番号	評価項目	数値	前期%			数値	後期%				
			4	3	2		4	3	2		
1	学校の目標に向かってがんばっていますか。	3.3	44	42	11	3	33	39	47	11	3
2	授業・早起きをしていますか。	3.0	36	37	21	6	3.1	35	42	21	6

保護者評価											
番号	評価項目	数値	前期%			数値	後期%				
			4	3	2		4	3	2		
1	早寝・早起き	3.3	46	42	10	0	3.3	41	48	12	7
2	あいさつ	3.7	76	23	1	0	3.7	74	23	3	0
3	クリーンデーへの参加	1.8	2	16	80	42	1.7	3	11	35	48

職員評価 (少人数のため評定の分布率なし)			
番号	評価項目	前期	後期
1	年間計画に添っている各月の活動内容に沿って指導し、支持的な声援づくりに努めている。	3.2	3.3
2	継続的評価を行うと共に、達成状況を視覚的に提示させ、達成意欲の向上に努めている。	3.0	3.1
3	積極的生徒指導職員とは、毎月計画的に実施し、生徒指導の充実にも努めている。	3.1	3.6

分析及び次年度へ向けての改善	
番号	分析
4	○行事の中に「教育相談週間」を設定し、全二学期の「生徒生活のアンケート」を実施する月以外にも、簡略化したアンケートを実施（児童対象）し、児童の実態把握に努めた。そのためポイントが向上した。
6	○前期後期とも評価の平均が3.1と低めである。後期に向けてポイントが向上することを怠らなければいけないが工夫が足りない。 ○教師種別のあいさつに対する共通する意識を保持し続ける。 - 前期…形を意識したあいさつをきいていく。(声の大きさや学年に合ったあいさつ、場面など) - 後期…相手の気持ちも考えて（気持ちのよい）あいさつをする
職員	○コミュニティの改善が委員会と合っていないので早急してしていかなければならない。 ○生活力アップの評価項目からはずす。あるいは、担当の職員を生徒力アップコミュニティのメンバーにする。

児童評価
保護者評価
職員評価



分析と改善策

春日北小学校の自己評価サイクル

関係者評価 9月

前期の取組の自己評価結果を学校運営協議会委員に報告し、提言を受ける

春日市立春日北小学校
校長 西山 利 勇 様

平成22年10月16日
春日北小学校運営協議会
会長 日高 篤志

平成22年度 前期学校関係者評価報告書

学校の自己評価の報告を受け、学校関係者評価として下記の通り報告します。

- 自己評価結果について
本年度は、昨年度までの児童・家庭や本校の課題から、4つの課題別コミュニティでの生活力アップ、学力アップ、安全安心、体力アップに挑戦し、その取組をそれぞれ1つずつに重点化して取り組んだことは、活動が重点化され、分がわりやすくなっています。
また、自己評価の項目については、各コミュニティの重点化した取組を中心に、評価項目を設定したことで、実施がどのように進んでいるかを把握しやすくなりました。自己評価結果を見ると、どの項目についても評価の数値が向上を察知できていることが読み取れるので、取組が一定の成果を上げていることがわかります。
細かい項目については、保護者評価と児童評価の数値の差が若干見られますが、児童が書き込んだ結果だと考えられるので、多少のズレは致し方ないところかと考えます。
前期の自己評価結果を受けた、4つの課題別コミュニティの部会では、重点化した取組の更なる充実を図る取組が順次行われており、三者の立場から具体化し、実践へとつなげていけることを期待します。
- 自己評価結果に至る根拠の説明について
学校運営協議会の中で、本年更新に設定した評価項目の根拠の説明や、実際に自己評価した結果の数値や分析が丁寧に説明されており、十分理解できるとともに、補足資料として、各課題別コミュニティで話し合われた取組に対する成果や課題、今後の改善策など具体的な考えが提示されています。
しかし、本年度（前期）の保護者アンケートの回収率が前年の回収率に比べると低く、保護者に対する働きかけをきちんとしていくことと、保護者の参画意識（関心）を高めていくことも後期は考えていくといいと思います。
また、自己評価結果の報告については、分析結果を長い文章で表裏し、説明していくよりも箇条書きで端的に分かりやすく伝えていただいた方がよいと感じます。
- 後期への改善策について
前期自己評価結果から、4つの課題別コミュニティごとに後期に向けての改善策が打ち出されており、前期の課題が後期において改善されることを期待します。
全部のテーマの改善策を見ていくと、生活力の向上では、あいさつをもっと充実させていくために、あいさつの意識や声の大きさをもっと伝えていくように感じます。
学力の向上では、家庭学習の充実が日常の授業の児童の知識・理解や関心・意欲と関係していることを保護者に伝えていくことにより、更に取組を充実させていければと思います。

提言書

学校の自己評価の客観性を高める

後期の学校教育に対する期待

- 自己評価について
- 自己評価結果に至る根拠について
- 後期度の改善策について
- 自己評価の改善について

学校要覧への明確な記載



既成概念からの脱却を図り常に新しいものへチャレンジする地域

今後の取組予定

学校関係者評価の精度を上げるため、学校行事への参加要請

学校運営協議会メンバーにおける役割の明確化・実践・推進

自治会との連携強化のためのCSの関わり

自治会訪問等を通じたサポート体制の強化

特に学校関係者評価の精度を上げる。

・客観的データに基づいた内容で評価